

カトリック札幌教区 ハラスメント防止宣言

人は神の似姿としていのちを与えられたかけがえのない存在です。その一人ひとりの尊厳は誰からも侵害されてはなりません。教会は、人間の尊厳を踏みにじるあらゆるハラスメントを許さず、カトリック札幌教区はその防止に一丸となって取り組みます。

私たち札幌教区は、聖職者によるセクシュアルハラスメント及びパワーハラスメントの問題に対応する「ハラスメント対応委員会」を2017年6月に設置、12月には被害の相談を直接受け付ける「聖職者によるハラスメントホットライン」を設けました。また、教区全体で取り組む意識を育てるために、司祭たちの研修や被害者のための「祈りと償いの日」（四旬節第二金曜日）、各小教区を巡回する啓発訪問を継続的に行っています。

私たちは教会の一員として、これまで教会で起こった性虐待、性暴力によって深く傷つけられた人々に謝罪するとともに、今後はカトリック教会に関わるすべての構成員によるハラスメントの根絶に取り組んでいきます。神が一人ひとりに与えて下さった尊厳、特にもっとも弱い立場に置かれている人たちを守るために全力をつくします。

2020年3月13日

カトリック札幌司教区

司教 勝谷太治

司祭団、男女修道会、信徒一同